



入小安全便り



令和4年5月2日発行 No.1

文責：安全担当（松岡）

↑入谷小ホームページへ↑

今年度は、「入小安全便り」を定期的に発行しながら、積極的に子供たちや学校、そして地域の安全についての取組をお知らせしていきます。

保護者の皆様には、お便りを通して、お子さんと安全・安心な取組について話し合う機会にしていただきたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

【4月に行われた行事の紹介】

新年度の始まりである4月は、「命を守るための約束」を確認する大切な時期です。

学校では「交通少年団結団式」「一斉下校指導」「集団登校」「交通安全教室」などの様々な行事を通して、子供たちに道路の歩き方や交通ルールや自転車の安全な乗り方について指導しました。詳しい内容は、本校のホームページを御覧ください。

「交通少年団結団式」（4月11日）



6年生の団長が先導して、交通安全の約束（誓いの言葉）を確認しました。

「一斉下校指導」（4月14日）



各班で、リーダーの確認と、集合時刻・集合場所の確認をしました。

「集団登校」（4月15日）



学校下の五叉路（ごさろ）では、自分たちの目で安全を

「交通安全教室」（4月21日）



自分たちが大丈夫と感じることと、運転手の感じ方は異なることを教わりました。

↓裏面に続きます↓

【信号を渡るときは注意です！】

以下の写真は、学校から一番近い所にある信号機（近くに魚屋さんがある場所）です。

この信号機を渡って登校する（写真の左側から渡ろうとする）際、停止する目印となるものが明確ではないため、児童が写真の矢印の所で待つということがありました。

この写真でも分かりますが、横断歩道の始まりは車道です。児童には、縁石（えんせき）よりも歩道側で待つことを指導しますが、御家庭でもお声掛けをお願いします。

